

『本願寺 神戸別院』

全国の別院シリーズ その23

本願寺神戸別院はその昔、浄土真宗に帰依する篤信者によって、摂津国八部郡二つ茶屋村に寺舎が築かれ、寛永16年（1639年）に第13代良如宗主より寺号を授与された善福寺を前身としています。

その後時代を経て現在の地に移転。さらに明治11年8月に別格別院となり、後に本願寺管長代理を勤め、貴族院議員や拓務大臣を歴任した大谷尊由師を住職に迎えました。

当時の建物は従来の木造建築物でしたが、大正6年1月の火災により焼失。翌年から復興に着手して鉄筋本堂の先端をきり、昭和5年、鉄筋の大寺院として我が国初のインド仏教様式デザインの建造物が完成しました。

その斬新な様式の寺院は、神戸の高台に異彩を放ち、モダン寺として多くの人々に親しまれることとなります。

この後、戦災を免れた別院は昭和35年8月から、浄土真宗本願寺派（西本願寺）本山直属となり、本願寺神戸別院と命名されました。



神戸別院本堂



神戸別院内陣

今後の法要スケジュール

「仏教婦人会報恩講」(善教寺本堂)

三月 九日(金) 追悼法要：午後一時半～

昼席：午後二時～

十日(土) 朝席：午前十時～

総会：午後一時半～

昼席：午後二時～

講師 足利孝之師(兵庫県尼崎市安養寺)

* 送迎マイクロバスを運行します。

* 仏教婦人会主催法要

* 仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

「宗祖聖人月忌・

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

三月 十六日(金) 午後一時半～

* 毎月十六日に本堂において勤めております。

「柏原春季彼岸会」(柏原説教堂)

三月 二十二日(木) 昼席・夕席

二十三日(金) 朝席・昼席

講師 水戸法道師(西条下見明顕寺)

「永代経法要」(善教寺本堂)

四月 十四日(土) 朝席：午前十時～

朝席：午後一時半～

講師 朝枝泰善師(北広島町志路原浄土寺)

* 送迎マイクロバスを運行します。



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp